

エアサンプリングポンプによる測定方法

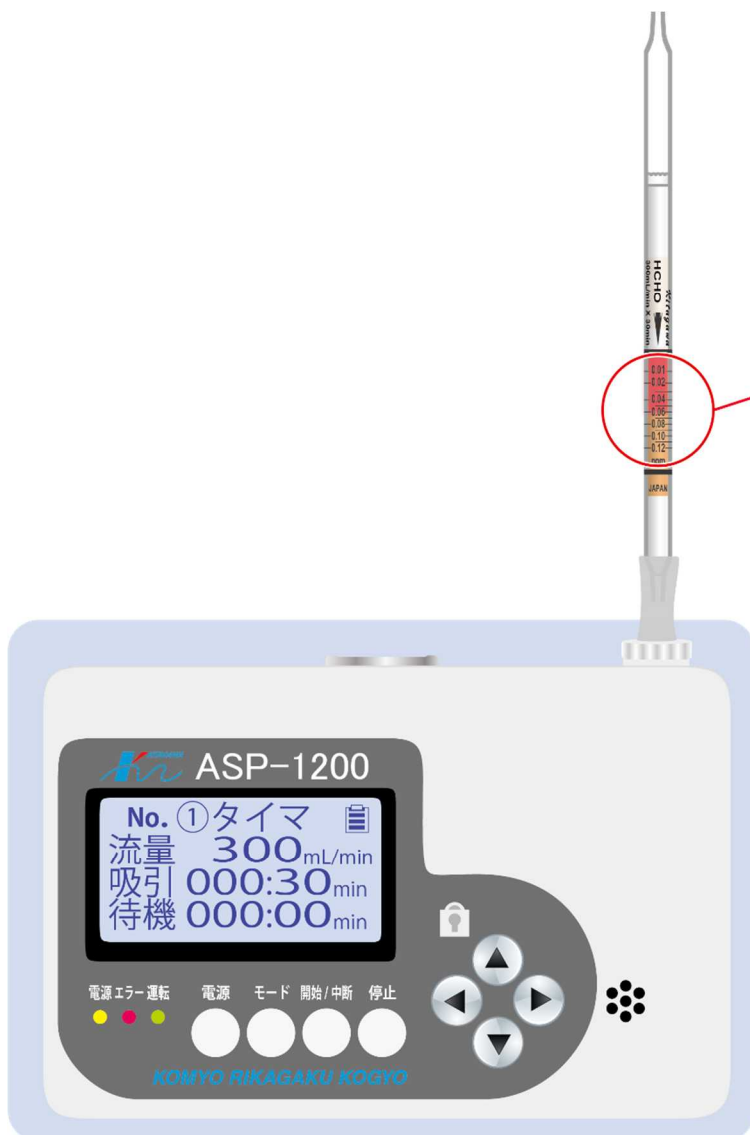
検知管、捕集管の箱に記載の有効期限内にご使用ください。

※ ポンプの流量は、拡張メニューでの設定により使用中の温度にかかわらず 20℃または 25℃の体積流量に換算されます。

通常：20℃に設定

作業環境、室内空气中化学物質の測定：25℃設定

- ① 検知管・捕集管の両端をカット。ポンプに取り付け。（DSP は、捕集バッグを取り付け。）
- ② 流量、吸引時間を設定。試料ガスを採取。 ※ポンプ、検知管・捕集管の説明書をご確認ください。



変色が明瞭で
読み取りやすい

(710 ホルムアルデヒド)

変色は見本です。

実際の色と異なる場合があります。

ホームページの『検知管温度補正計算』

検知管型式入力、(採取量選択)

温度、読取値入力で

簡単に温度補正ができます。



- ③ 吸引終了後、検知管・捕集管を取り外す。検知管は、すぐに **変色層先端で濃度を読み取る。**

変色境界が 目盛と目盛の間の場合は比例配分 して濃度を読み取る。